

すくすく みごちっこ

与謝野町立三河内小学校
研究推進だより
令和5年7月5日

6月19～21日
サーキットチャレンジ

気づきを行動につなげ、生き生きと学び続けるみごちっ子の育成
～学校における「つながり」、家庭・地域との連携を通して～



6月に実施した健康安全教育に関わる取組を紹介します。

〈みごちっ子タイム〉木曜 朝8時30分～



6月1日 地震を想定して

整列チャレンジ

学校にいるときに災害が起きたとしたら、安全に避難するために素早く整列する必要があります。そこで、指示を出してから整列するまでにどのくらい時間がかかるか測るチャレンジを行いました。地震と火事の想定で2回行い、早く整列するだけでなく「おはしも」の約束を守って並ぶことも意識できました。

歯みがきチャレンジ

動画を観て、歯みがきの手順を確認しながら丁寧に磨くことにチャレンジしました。給食の後の歯みがきでも、練習したことを意識して取り組んでいる子がいました。



6月29日

〈4年研究授業〉各学年で健康安全教育に関わる授業を行い、参観・協議することで教員も授業づくりについて学び合っています。

『大切な歯を守っていこう』6月23日

4年生で歯を守っていく生活習慣についての学習を行いました。保健の学習や歯科衛生士さんの歯みがき指導で学んだこととつなげて、自分の生活を振り返り、歯を守っていくために取り組むことを考えました。グループで考えを交流し、アドバイスし合うことで、より自分の課題に合った具体的な取組を考えられた子もいました。子どもたちの「行動せんげん」を一部紹介します。

- かたいものは30回以上かんで、ふつうの食事でも30回はかむ。
- 歯みがきできないときは、水で口をゆすぐ。
- おやつ時間を決める。

歯みがき以外にも、歯を守るために大切なことを意識して取組を考えることができました。

